

【西部地区に新しい交流・集客施設がオープン】

「森のステーションかめおか」（宮前町神前）内に、季節の草花を楽しめる薬草庭園、家庭薬膳料理が楽しめるレストランなどが新たに加わり、5月27日にグランドオープンしました。



亀岡の特産品『天然砥石』や『チョコギ』を中心に、WAZA（技）とSHOKU（食・植）をテーマにした体験ゾーンもあって、さらに7月からは、森の中でゆっくりバーキューを楽しんだり、満点の星空を眺めながら宿泊できるログハウス「鳥の巣ロッジ」もオープンします。

亀岡市の西部地区に交流・集客を生む新たな拠点施設ができたことを喜ぶだけでなく、この施設を中心にして、西部地区全体に賑わいが生まれ、人・モノ・カネの波が浸透してくよう畑野町自治会としても関わっていけるようにしていきたいと考えています。

